

# 2024 年度市民フォーラム 報告書

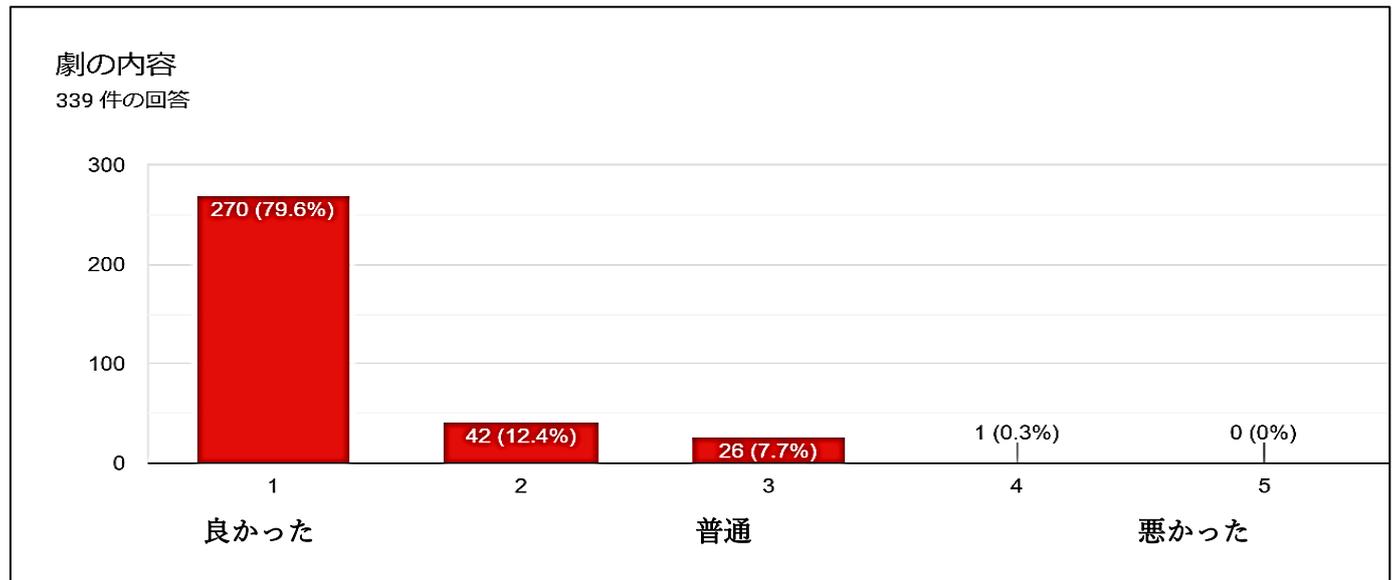
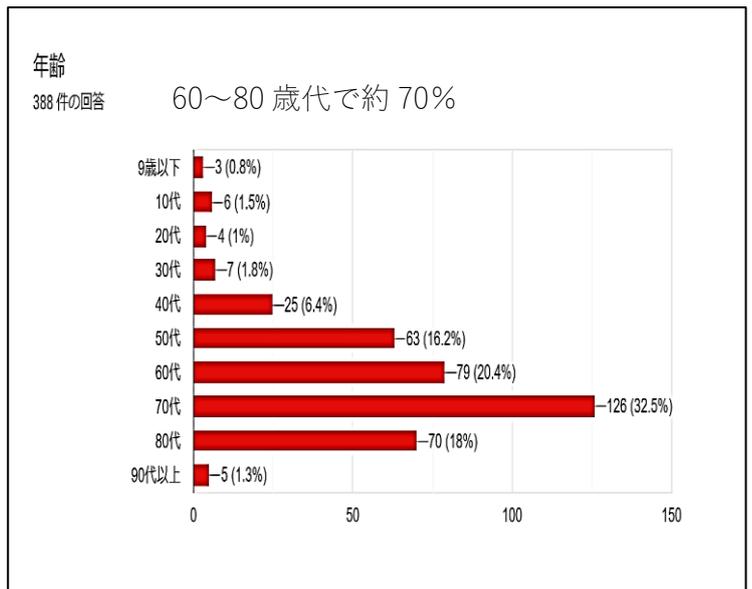
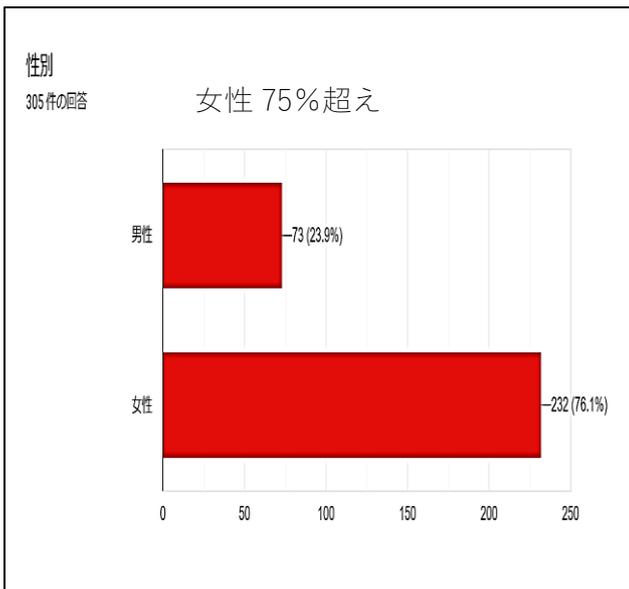
開催日時：2024 年 10 月 14 日（月・祝）

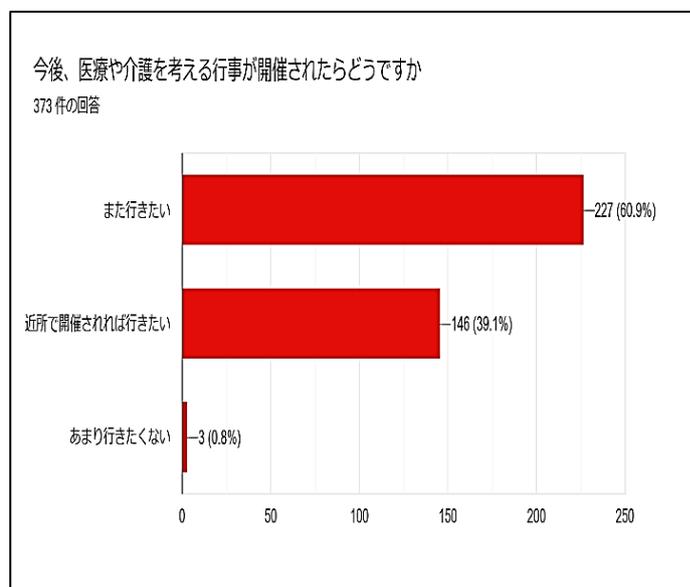
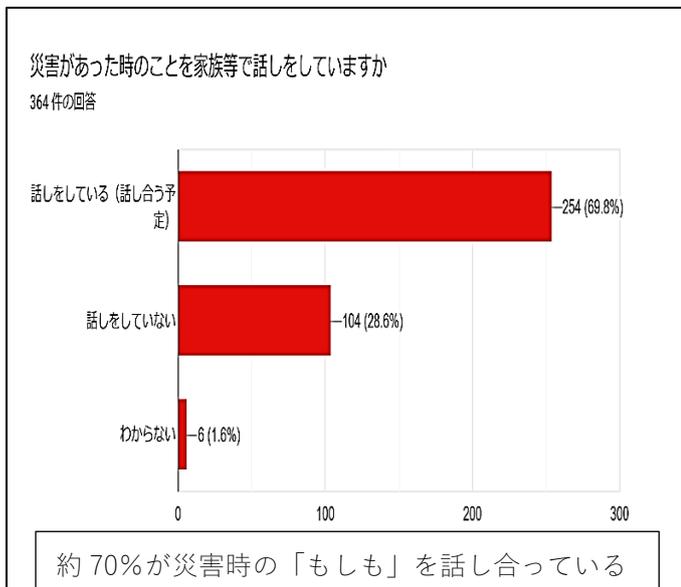
場所：垂水区文化センター レバンテホール

テーマ：「裕次郎さんの防災～医療・介護の防災六条～」(劇と講座)

市民参加者：481 人／アンケート回収数：389 枚（回収率：81%） 関係者：75 人

## 【アンケート結果】





【観客コメント】

先生方の演劇への熱量のすごさに感動しました。防災グッズの話はよく聞きますが、医療に特化した話は初めて聞きました。本当に楽しく勉強させて頂きました。

素晴らしい劇で感激しました。自分も地域の一員として役割を果たしたいと思いました。

児童福祉の世界・現場でも活かされそうです。

とりあえず3日分の食糧潤義、点検。最後のコーラスが良かった。

日頃から防災グッズを準備しているつもりでしたが、足りないことや物について教えてもらうことが出来ました。帰ったらもう一度見直しをしてみます。

災害時の高齢者への支援の方法が分かりやすく参考になりました。

日頃自分の地域での取り組みに参加行動に自信、大切さを再考させられました。

100名近い多職種の方々の熱演。防災6条、医療介護の準備物、準備したいと思います。

劇の構成、脚本された方素晴らしいアイデアだと思いました。防災講演会に比べこんなやり方の方がすごくいいと普及しやすいと感じました。次回は友人も誘って参加します。プロの俳優でなく、プロの仕事をしている人たちが中心になってやれたから、ひしひしと防災について伝わってきました。

笑いあり、でもよく練られた脚本に驚かされ、それが記憶にしっかり残る結果になり、(6条も含み)参加(観)させて頂いて本当に良かったです。どの役の方も素晴らしかったです。でも、裕次郎さんの奥様の自然な演技が心に残りました。準備、練習、裏方の皆様、素晴らしい防災を考える機会をありがとうございました。

地震大雨台風自然災害についても防災コーナーの開催をお願いしたい。

災害が起きないと真剣に考えるきっかけにならないけど、いざ起こると何にもできなくなってしまうのが人間だと考えるので、劇のようなエンターテイメントで伝えてもらえるのはとても良いなあと感じました。

防災時の自助の大切さ。自助共助公助の大切さを改めて認識しました。自分で出来ること近所の助け合い(情報共有)の大切さを改めて考えました。

忙しい合間をぬって練習されたことだと思います。笑いあり、人情劇で楽しませて頂きました。吉本新喜劇並みに面白かったです。今後も活動を続けて下さいね。合唱団の歌声も胸に刺さりました。ありがとうございました。

本物の医師薬剤師看護師栄養士などが出てきたこと。合唱も良かったです。長いセリフも上手かったです。参加者皆さまの協力が素晴らしかったです。ジョークもあり楽しかったです。

普段から近所の人と声を掛け合い知り合いになっていることが大事だと思います。一人で悩まず勇気を出していくことで助かることも多いですね。自分は何が出来るか考える機会になりました。6条のプリントが欲し

かった。
災害時への備えについてとても分かりやすく楽しい内容でした。日々忙しく働かれています中で、更にこのようなイベントの取り組み、お疲れさまでした。子どもたちの歌声もとてもきれいでした。今日の分、これまでのものも動画で見られると嬉しいです。
独りではできないことも協力し助け合いが大切。大きな災害を防ぐことが出来なくても、準備意識を持ち、出来ることから一つずつ行っていきたい。須磨～垂水2号線車から高台に避難する手段を考えて欲しい。
劇は、皆さんお仕事をしながら練習されたのですね。とてもたのしく分かりやすかったです。初めての参加でしたが、このような機会があれば参加させていただきます。周囲の人への声掛けもさせて頂こうと思いました。貴重な体験になりました。
とても分かりやすく楽しかったです。準備も大変だったでしょうが、また参加したいです。ありがとうございます。子どもさんのコーラス、感動しました。
音楽の選曲が最高でした。持ち物にはちょっと無理がある。しょっちゅう担当ケマネと薬が変わる。家族準備は難しい。脚本とても良かったです。司会もさすがプロですね。
素晴らしいクオリティにとっても驚きました。脚本が素晴らしかったです。司会の方、天の声の方本職かと思うくらい上手でした。
とても楽しく学習させて頂きました。地域のつながり大切ですね。顔見知りになると協力しやすいですね。地域力が大切です。また次回も参加したいです。
皆さまの頑張りが伝わり感激です。マンションに住まうので人間関係がかなり希薄です。訓練の必要性を重く考えさせられました。今後考え行動するように、と思います。
劇化することで非常に理解しやすくなり、良かったと思います。大勢の方（専門職）がされることで、効果音やみんなが知っている楽曲が使われることで楽しく理解出来ました。身近なことからコツコツしていこうと思います。
防災訓練を行うことで地域のつながりをサポートする大切さを感じた。支え合いが防災に対しては必要だと感じた。
災害には多くの方の助けが必要だということが分かりました。お世話になっている医療関係の先生方が劇に参加されていて、お仕事だけでなく市民フォーラムに関わり私たちを守って下さっていることに感謝です。

長すぎ、もう少し短くても良い。後半は蛇足のような部分。
中高年の来場者が多かった。今後、若年層の来場者を増やすよう取り組まれてはどうでしょう。

練習日・参加者数・会場

8/6(火)	49名	垂水区区医師会館
8/28(水)	59名	垂水区区医師会館
9/4(水)	53名	垂水区区医師会館
9/11(水)	61名	垂水区区医師会館
9/18(水)	49名	垂水区区医師会館

9/25(水)	67名	垂水区区医師会館
10/2(水)	65名	垂水区区医師会館
10/3(木)	63名	レバンテホール（リハーサル）
10/9(水)	71名	垂水区区医師会館

【まとめ】

今回、テーマが医療・介護に特化した「災害時の備え」を市民が考え行動するきっかけを提供ではなかったかと思う。合わせて、劇の練習を通し多職種連携が図られ、日常業務だけでなく非常時の連携にも活かさればと考える。